

# 令和7年度 幼稚園概要 (令和6年10月1日の照会に基づく)

幼稚園名称		学校法人双葉学園 双葉幼稚園				
所在地・問合せ先		〒981-0952 仙台市青葉区中山八丁目12-15 TEL: 022-278-8085 FAX: 022-278-8085				
定員		135名 (令和6年10月1日現在の在園児数: 157名)				
令和7年度 園児募集定員		満3歳児 の入園	入園の可否	可		
		入園可能時期		誕生日の日から(ただし4月生まれは下旬から入園可能)		
		3年保育(年少)		2年保育(年中)		1年保育(年長)
		50名		10名		10名
常勤教員数		8名				
給食		実施の有無	あり			
		実施日	週 4 日 ( 月・火・水・金 )			
		調理場所	園外			
通園バス		あり	主なバス 運行範囲	中山・川平・西勝山・国見ヶ丘 南吉成・栗生・愛子・錦ヶ丘		
登園日・教育時間		月火水木金 9:00～14:00				
休業日	長期休業日		春休み	3月 20日	～	4月 10日
			夏休み	7月 19日	～	8月 25日
			冬休み	12月 23日	～	1月 10日
	その他休業日		土曜日・日曜日・祝日・創立記念日(6月22日)・行事の振替日(年2回)			
未就園児教室・ クラス	実施の有無		あり			
	未就園児教室名		「さくらんぼキッズ」 「ぷち」			
	主な活動内容		・地域の未就園児とその親を主たる対象として、親子が楽しく触れ合える運動やリズム遊び、ゲーム、工作、七夕やクリスマス等の季節行事などを実施している。 ・ポスターやホームページなどで広く参加を呼びかけている。			
	対象年齢	活動回数		活動時間	定員	
	1～3歳児	5～3月	月1回	土曜日	10:00～11:00	50名
	1～3歳児	5～3月	月1回	平日	11:00～11:30	30名
		月	回	曜日	～	名
	その他		毎月1回 園庭を開放 10:00～11:00			
料 金		無料				
利用方法		毎回申込(直接または電話022-278-8085)				
特別支援教育		受入れの可否		応相談		
		方 針		・障害の有無に関係なく、集団での保育が可能であれば基本的に受け入れている。 ・事前に相談できることが望ましい。		

保育料等費用	無償化対象(※1)	保育料(月額)	全額無償となります。	
	無償化対象外(※2)	入園時費用	入園申込料	3,000円 円
			施設協力費	20,000円 円
			制服用品代等	およそ40,000円 円
		その他月額費用	教材費	2,000円 円
			給食費	4,900円 円
			通園バス代(利用者のみ)	3,000円または3,500円 円
	その他費用	父母の会 会費	年2,400円 円	
			円	
	預かり保育	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	平日(月～金) 7:30～9:00 人数の上限なし
料金(※3)			7:30～8:00 100円、8:00～9:00 200円、月額最高2,000円	
通常日預かり		実施日・時間・1日の預かり人数上限	平日(月～金) 14:00～18:30 人数の上限なし	
		料金(※3)	1時間200円 ただし18:00～18:30は100円、月額最高10,000円	
休業日預かり		実施日・時間・1日の預かり人数上限	長期休業日の平日(月～金) 7:30～18:30 人数の上限なし	
		料金(※3)	1時間200円 月額最高12,000円	
実施しない日		土曜日・日曜日・祝日・お盆期間・年末年始(12/29～1/3)		
新入園児の入園式前の利用(4月1日から)		応相談		
		事前面談の上、アレルギー疾患等の重篤な既往症がない場合に受入		
卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)		可		
◆◆幼児教育・保育の無償化について◆◆ ※1 保育料については、全額無償となります。 ※2 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は無償化の対象になりません。ただし、年収360万円未満相当の世帯の子どもと第3子以降の子どもは、副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※3 預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けた子どもを対象に、利用日数に応じて日額450円(3～5歳児クラスは月額上限11,300円、満3歳児は月額上限16,300円)まで無償となります。 ⇒ 詳細は、仙台市ホームページ「幼児教育・保育の無償化について」をご覧ください。 <a href="https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html">https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html</a>				
児童の安全確保に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本や紙芝居等を用いて児童の防犯教育を行っている。</li> <li>保護者にはネームプレートの着用を義務付けている。</li> <li>不審者侵入を想定した避難訓練を年3回行っている。</li> </ul>			
卒園児の通う主な小学校	川平小学校・中山小学校・錦ヶ丘小学校			
その他(特色など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さんに食物アレルギーがある場合、給食献立の成分表をもとに担任と保護者間で連絡を密に取り合い、事故の未然防止に努めている。</li> <li>外部から専任講師を招いて体操教室、英語活動を行っている。知育開発教材「めんたるふれい」を導入している。</li> </ul>			